

『国際問題』 ウェビナーの御案内

「EUはどこに行くのか——欧州議会選挙後の内政と外交」を論じる

2024年11月の『国際問題』ウェビナーでは、「EUはどこに行くのか——欧州議会選挙後の内政と外交」をテーマとする『国際問題』誌2024年10月号の著者が、それぞれの考察を踏まえて、執筆時以降の最新の動きや他の執筆者の分析との関連を含めて議論し、特集テーマをさらに深く掘り下げます。同号の概要は以下のとおりです。

10月号では、2024年6月に実施された欧州議会選挙後のEUと主要加盟国の行方を分析しました。特に、ウクライナ戦争後のEUの方向性を考察するに当たって注目すべき各国や機関に焦点を当てました。具体的には、EU全体を考える章に加え、独仏という中核国、およびウクライナ戦争のEU側最前線となっている中欧 Visegrad 諸国、NATO に加盟したばかりのスウェーデンを取り上げ、その内外政のゆくえを考察しました。また、直接に NATO の軍事的動向は主要な検討分野としない一方、広く外交安全保障について EU および加盟国の動向を分析しました。

1. 日時： 2024年11月27日（水）11:00-12:15

2. 申込登録： 参加をご希望の方は下記の URL よりお申し込みください。（視聴無料）

https://us06web.zoom.us/webinar/register/8717183304211/WN_ic5J_lqjRdahnyUiV_Ht_w

3. 登壇者：

INTERNATIONAL AFFAIRS
国際問題
Webinar

『国際問題』 ウェビナー

「EUはどこに行くのか
——欧州議会選挙後の内政と外交」を論じる
2024年11月27日（水）11:00～12:15

岩間陽子
政策研究大学院大学教授
モデレーター
巻頭エッセイ：
欧州議会選挙後のEU：
中心の空洞化を克服できるか

池本大輔
明治学院大学教授
排外主義的EUの誕生？：
欧州議会選挙とその後

高島亜紗子
日本国際問題研究所研究員
時代の転換点(Zeitenwende)
後のドイツはどこに向かうのか

上原良子
フェリス女学院大学教授
マクロン後に向かうフランス

仙石学
北海道大学教授
ヴィシエグラード諸国
における2024年欧州議
会選挙

清水謙
立教大学兼任講師、立教大
学グローバル都市研究所特
任研究員
2024年の欧州議会選挙と
スウェーデン：
選挙結果の分析と今後の展望

◎本ウェビナーは『国際問題』2024年10月号執筆者にご登壇いただきます。左よりご登壇順。

4. 言語： 日本語

5. お問い合わせ： km-webinar@jia.or.jp 担当助手：西村

※JIA 会員の方（個人会員・法人会員・図書館会員）は、後日アーカイブの視聴が可能です。ログインしてご利用ください。